

# OIEのBSEリスクステータスの状況 (2015年5月)

参考資料 3

ステータス	リスク評価	サーベイランス	リスク低減措置	認定を受けた国・地域
無視できるリスク (42か国・地域)	実施	<p>B型サーベイランス※を実施中</p> <p>※5万頭に1頭のBSE感染牛の検出が可能なサーベイランス(例:日本の飼養規模の場合15万ポイントが必要)</p>	<p>①過去11年以内に自国内で生まれた牛で発生がないこと。</p> <p>②有効な飼料規制※が8年以上実施されていること (※反すう動物由来肉骨粉の反すう動物への給与禁止)</p>	<p>アイスランド、<u>アイルランド</u>、アメリカ合衆国、アルゼンチン、イスラエル、イタリア、インド、ウルグアイ、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、韓国、<u>キプロス</u>、クロアチア、コロンビア、シンガポール、<u>スイス</u>、スウェーデン、スロバキア、スロベニア、<u>チェコ</u>、中国(香港・マカオを除く。)、チリ、デンマーク、日本、ニュージーランド、ノルウェー、パナマ、パラグアイ、ハンガリー、フィンランド、ブラジル、<u>フランス</u>、ブルガリア、ポルトガル、ペルー、ベルギー、マルタ、ラトビア、<u>リヒテンシュタイン</u>、ルクセンブルグ</p>
管理されたリスク (11か国・地域)	実施	<p>A型サーベイランス※を実施中</p> <p>※10万頭に1頭のBSE感染牛の検出が可能なサーベイランス(例:日本の飼養規模の場合30万ポイントが必要)</p>	<p>有効な飼料規制※が実施されていること。 (※反すう動物由来肉骨粉の反すう動物への給与禁止)</p>	<p>イギリス、カナダ、ギリシャ、コスタリカ、スペイン、台湾、ドイツ、ニカラグア、ポーランド、メキシコ、リトアニア</p>
不明のリスク (その他の国・地域)	無視できるリスク、管理されたリスクのいずれにも該当しない場合			